

⑥ 河原の植物

1 子どもたちに伝えたいこと

- ・植物の観察を通して自然環境に親しむ。
- ・河原と植物の関わりについて知る。

2 実施時期：春～秋

3 実施場所：河川敷

4 対象学年：中学年～高学年

5 関連教科：総合、理科

6 時数：2時間

7 事前準備

- ・河川管理者への申請（必要な場合）
- ・フィールドの下見
- ・服装（長袖・長ズボン・帽子）などの準備の指導
- ・植物について事前学習
- ・班分け
- ・河原にみられる代表的な植物などの資料の作成・印刷

8 当日

（1）準備する材料や道具

学校：印刷した資料、筆記用具

どんぐりクラブ：図鑑、ボランティア袋（ゴミ拾い用）

（2）授業の流れ

- ① あいさつ・資料の配布
- ② 河原と植物の話、見つけ方
- ③ 植物の観察
 - ・班ごとに分かれて植物を探す。
 - ・資料にあった植物を見つけて印をつける。
- ④ まとめ、発表
 - ・班ごとに整理し、どんな植物を見つけたか発表する。
 - ・なにか気づいたことを発表する。
 - ・子どもが気づかなかつしたことなどを付け加える。
 - ・帰化植物（外来種）と在来植物の話をする。
- ⑤ 終わりのあいさつ



<カワラケツメイ>



<オギ>



<オオブタクサ（外来種）>